

第23回 GMSI イブニングセミナー

グローバル化、持続型社会に向けた新産業創造と求められる人材
—事業モデルと枠組を創る統合と調和、自らの強みの確認と発揮—

後藤 芳一

大阪大学 工学研究科 教授
産学連携本部 副本部長
高度人材育成センター副センター長

日時： 2011年1月14日(金) 16:30-18:00

会場： 東京大学工学部 11号館 1F 講堂

要旨

技術が進歩する一方で、経済や社会はグローバル化が進み、環境との調和が求められ、市場や競争の構造が大きく変化している。こうした変化のもとで、日本は研究水準が高く、技術開発力や質の高い市場があるにも関わらず、国際競争力という出口が揺らいでいる。

一方、機会を捉えて国際的な強みを築く企業や、新しい産業も生まれている。今後、技術、研究、産業に関わる人材には、技術力とともに、一層、適切に戦略を練り結果に結びつける力が求められる。

演者は、経済産業省において、永年、産業技術政策に関わってきた。このセミナーでは、環境、福祉、モノ作り、素材などの事例をもとに、オープンイノベーション(産学官連携)、事業モデルの立案と展開などの手法を交え、工学の社会への寄与、日本人としての強みとその活かし方について考える。

